

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年6月19日

団体名 岡崎に能楽を広める会

代表者 大津一夫

構成員 52人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

この会の主旨及び目的は、会員相互の親睦を図りながら、岡崎城二の丸能楽堂等を活用し能楽を広め、広く市民の皆さんに能・狂言を理解し親しんでもらい、城下町岡崎の文化の一つとして「能の町岡崎」として広く知られるようになることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
5月5日	岡崎城二の丸能楽堂	会員・一般市民	180名	薪能「忠度」
7月26日 8月2・9・16・ 23日	森越公民館	園児・児童	20名	子ども能楽教室
11月9日		会員・一般市民	14名	総会・記念講演「謡曲の味わい方」 (能楽観賞のコツ) 観世流 師範 吉沢 旭 様

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

各行事を通し伝統芸能の能楽に親しむとともに、「能楽の街岡崎」と言われるような活動を行えたと思います。また、今後も子どもたちを対象にした体験会や舞台で使われる能面、楽器の紹介、会員・一般市民を対象にした講演も積極的に開催していきたいと思います。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

「薪能」を開催することにより、多くの皆さんに能楽の魅力をアピールできたのではないかと思います。また、子どもたちを対象にした「子ども能楽教室」、また、会員・一般市民を対象にした「講演」も積極的に開催できたと思います。